



※ は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



今年一年の安全と防災・防火を誓う

1月8日、申良町有里の申良平和公園陸上競技場で「平成24年鹿屋市消防出初式」が開催されました。消防団は、本業を持ちながら地域の安全安心を守るために活動し、現在966人の団員が消火活動や防災活動に従事しています。当日は、市内全47分団の消防団員や大隅肝属地区消防組合職員、海上自衛隊鹿屋航空基地隊員など約900人が参加。式では、多くの観客が見守る中、観閲や消防団員及び消防車による分列行進、輝北方面隊による規律訓練、西部方面隊による消防ポンプ操法、海上自衛隊鹿屋航空基地の放水演習や大隅肝属地区消防組合救助隊による実演の特別披露などが行われたほか、永年にわたり消防・防災活動に尽力した消防団員や功労者など延べ170人に表彰状の伝達と感謝状の贈呈が行われました。最後は全員で万歳三唱をして、今年一年の安全と防災・防火を誓いました。



鹿屋 「さつまあげ特上棒天」水産庁長官賞を受賞

第45回水産物品評会で水産庁長官賞を受賞した中馬かまぼこ店さんが1月16日、市役所を表敬訪問しました。受賞の「真空さつま揚げ特上棒天」は、食感や揚げ色を評価されたもの。同社長の中馬三次さんは、「一生懸命さが認められて嬉しい。今度は農林水産大臣賞を目指して頑張りたい」と今後の目標を話してくれました。



イングリッシュローズの苗9,000株寄贈 ~かのやばら園、4月リニューアルオープン~

1月31日、かのやばら園で、イングリッシュローズ苗の寄贈式が行われました。バラの高級ブランドとして人気の高いこのイングリッシュローズは、世界最大のバラ苗生産会社「デビット・オースチン・ローズ株式会社」から、約9,000株が寄贈されたもの。同社ショーン・ウィンシップ日本支社長が「ばらが深刻なダメージを受けた話を聞いた時、なんとか力になりたかった。来園者に楽しんでもらえるような素敵なガーデンにしてください」とあいさつ。その後、支社長や嶋田市長、和光保育園年長組の園児22人がバラ苗を植栽しました。イングリッシュローズの植栽エリアを大幅に拡大して、日本最大級のイングリッシュローズガーデンが誕生するほか、香りのガーデンやカラーガーデンなどの植え替えを行い、4月、かのやばら園は、生まれ変わります。



鹿屋 夢は宇宙へ ペットボトルロケット

1月25日、古江小学校で種子島宇宙センター職員による「移動宇宙教室」が行われました。この教室は、科学の実験を通して宇宙に興味を持ってもらおうと行われたもので、同センター職員の指導のもとペットボトルロケットを製作。同小学校6年生の前崎大直くんは「上手にロケットを飛ばせてよかった。本物のロケットにも乗ってみたい」と話していました。



鹿屋 だだこ元気に空を舞う

1月23日、霧島ヶ丘公園で寿保育園と敬心保育園の園児40人がだだこ上げに挑戦しました。当日は、自分たちで作ったオリジナルの小さなだこをあげたあと、自分たちで似顔絵を描いた畳一畳の大きなだこを上げました。参加した園児たちは「あんな大きなだこが本当に上がるなんて」と驚いた表情で空に舞うだこを見つけていました。



串良 懸命にたすきをつなぐ ~串良地区校区一周駅伝~

1月15日、串良地区の各校区で「校区一周駅伝大会」が開催されました。この大会は、体力の向上と地域住民の親睦を図ろうと毎年行われているもので、串良校区6チーム、上小原校区6チームの総勢270人が参加。選手たちは、沿道から大きな声援が送られる中、優勝目指して懸命にたすきをつなぎました。



吾平 110番の日に 犯罪防止等呼びかける

1月10日、吾平総合支所前の県道で「110番キャンペーン」が行われました。このキャンペーンは、「110番の日」にあわせ、犯罪防止を呼びかけようといわれたもの。当日は、吾平小の少年団や吾平町地域安全パトロール隊など約40人が参加。通行人や運転手にチラシを配り、110番通報の正しい使い方や犯罪防止のほか、交通安全を呼びかけました。



輝北 子どもたちの 健やかな成長を願う

1月7日、輝北コミュニティセンターで、輝北地区合同の「七草祝い」が開催されました。これは、輝北地区の小学校へ入学する子どもたちの健やかな成長を願って毎年行われているもので、華やかな衣装を身にまとった子どもたち29人が参加。記念品贈呈や本の読み聞かせなどが行われ、子どもたちが元気に成長してくれることを参加者全員で願いました。



気持を新たに けいこ始め

1月7日、市体育館で「けいこ始め式」が開催されました。これは、新年を迎え、新たな気持ちでスポーツに取り組もうと毎年行われているもの。当日は、29競技団体から537人が参加し、体育功労者4人、優秀スポーツ選手7人、優秀スポーツ団体1団体、社会体育優良団体2団体を表彰。その後、参加者は、新たな気持ちでけいこに取り組みました。